

十和田市女性団体連絡協議会から

活動の紹介

十和田市女性団体連絡協議会監事
(十和田市母子寡婦福祉会会長)
 酒井 ちちや

わたしたち十和田市女性団体連絡協議会は何回もの準備会を重ねたのち、平成12年6月設立総会に至り、記念講演として青森テレビ放送部アナウンサーの川口浩一さんを迎え「女性の社会参画について」と題した講演会を行いました。

女性団体連絡協議会の大きな目的として、女性団体相互の連絡協調を計り、女性の地位向上と福祉の増進を計るとしておりますので、年間行事の中に講演会を計画したり、行政との話し合いの場を設けたりしております。

平成13年には、真剣に「ゴミ問題」に取り組み、市の清掃センターを見学して分別の大事なこと、「ゴミ減量のためのマイバック持参、川汚染予防の洗剤減量など実行できることから始めました。

市民大学講座では、英語でシエンター「笑って：感じて：気づいて：変わる」の演目で、桂 文也さんの講演を聴きました。



また、八戸市男女共同参画宣言都市記念の集いに参加したり、全国的な集会である「女性会議 2002 あおもり」に参加したりもしました。

平成14年には市民大学講座 国際交流女性地位向上フォーラムに参加し「デンマーク情勢と女性の地位向上」のタイトルでの講演を聴き、その講師であるデンマーク市議会女性議員2人との意見交換の場もあり、大変勉強になりました。

平成15年には再度「ゴミ問題をテーマに三市、花巻市へ出かけ、意見交換・交流の場を持ち活発な意見を出し合い良い勉強になりました。この「ゴミ問題」に関しては、行政との話し合いも持つことができ認識を深めました。

むつ市女性団体連絡協議会との

交流会について

十和田市女性団体連絡協議会委員
(国際ノブチミスト十和田
 人権と女性の地位向上委員会委員長)
 十文字 久子

むつ市は、種々の女性団体がそれぞれ活発に活動しているようすがうかがえ、協議会自体が組織的活動基盤ができています。

例えば、自立した組織として事業部・教養部と事業を分担し、合理的に動けるようにし、行政と民間とのパイプ役や支援的活動を積極的に行っていきます。

十和田市の男女共同参画の進展として大いに参考になった研修でした。



男女共同参画社会について学び「みんなのしゃべり場」

2月24日、十和田湖公民館で男女共同参画社会講座「みんなのしゃべり場」を開催しました。女性団体や市民約100人が参加し、講演会や寸劇をおいて家庭内で協調することの大切さについて理解を深めました。

講演会では、岩手大学教育学部助教授の新妻二男先生が「男女共同参画は足下から」と題して「男女の意識のギャップ」や、「昔からそうだったと言われていた慣習は約100年前からのこと」などと体験談を交えながら身近な問題を分かりやすく講演しました。

続いて、市内の劇団 MS PARTNERS が「稼げ！カラヤギとつちや」と題し、南部弁で「家」の夫婦を演じ、笑いあふれる寸劇を披露しました。

参加者からは「今まで考えなかつた視点の話が聞きました」などの感想があり、自分たちの足下を見直す良いきっかけになったようでした。



寸劇「稼げ！カラヤギとつちや」の一場面

家庭から 男女共同参画の第一歩

~ちょっとした心掛けで みんな が うれしい社会~

★「ありがとう」を口に出して言ってみませんか
夫婦・親子でも「ありがとう」と言ってみよう

★感謝の気持ちを行動であらわそう
今度は私がやる番……と行動しようよ

★自分で出来ることは自分でしてますか
自立の始まりです

★お互いの意思を尊重しましょう
家族一人ひとりの話をきちんと聞くことから始めましょう

★「結果」よりやった「努力」を認めていますか
誰でも始めは 一年生



★切り取って、みんなに見えるところに貼ってみましょう

きりと線